

# 10月中の県内での 被害届受理件数

2件

# 「電話で『お金』詐欺」発生状況

令和3年10月中

熊本県警察本部  
生活安全企画課

## 「電話で『お金』詐欺」

### 1 被害の種別

番号	類型	受理日	被害額(円)	交付手段	被害者性別	被害者年齢
①	キャッシュカード詐欺盗	10月3日	4,279,000	手交	男性	70歳代
②	架空料金請求詐欺	10月11日	114,000	電子マネーカード	男性	60歳代

### 2 被害の概要

①	被害者方の固定電話に、大手デパートの店員や警察官を名乗る複数の者から「あなたの奥さんのキャッシュカードが犯罪に使われました。犯人を捕まえています。銀行協会に連絡してください。」などと連絡があり、被害者が教示された電話番号に連絡すると、銀行協会を名乗る男から「カードがスキミングされています。持っている全ての口座、暗証番号等を教えてください。」と言われ、その後、自宅に銀行員を名乗る男が訪問し、被害者が準備したキャッシュカード6枚を受け取り、白色の封筒に入れ、男が「印鑑を持ってください。」と言って、被害者が席を外した際に封筒をすり替え、キャッシュカード6枚が盗まれ、その後カードが使用され現金427万9,000円が払い出されていたもの。
②	被害者の携帯電話に、弁護士を名乗る人物から「現金1億5000万円の譲渡依頼」などと記載されたメールが届き、被害者がメールに添付されていたURLをクリックしたところ、「譲渡を支援するサイト」が開き、弁護士を名乗る人物からメールで現金を受け取る手数料名目で電子マネーカードの購入を指示され、コンビニエンスストアで電子マネーカードを購入し、カードの番号をサイトに入力するなどして、合計5回の合計11万4,000円分の電子マネーをだまし取られたもの。

## 「電話で『お金』詐欺」累計

種別/区分	認知件数		増減数	増減率	被害総額(円)		増減額	増減率
	R3. 1~10	R2. 1~10			R3. 1~10	R2. 1~10		
電話で『お金』詐欺合計	76	33	43	130.3%	152,555,747	41,737,954	110,817,793	265.5%
オレオレ	1	5	-4	-80.0%	5,000,000	10,790,010	-5,790,010	-53.7%
預貯金	9	12	-3	-25.0%	9,511,000	12,829,010	-3,318,010	-25.9%
架空料金請求	22	9	13	144.4%	87,838,580	13,434,600	74,403,980	553.8%
融資保証金	2	5	-3	-60.0%	275,000	3,684,334	-3,409,334	-92.5%
還付金	28	0	28	-	28,435,167	0	28,435,167	-
金融商品	0	0	0	-	0	0	0	-
ギャンブル	2	0	2	-	4,219,000	0	4,219,000	-
交際あっせん	0	0	0	-	0	0	0	-
その他	0	0	0	-	0	0	0	-
キャッシュカード詐欺盗	12	2	10	500.0%	17,277,000	1,000,000	16,277,000	1627.7%

※ 被害額は、キャッシュカード詐欺後のATM引出(窃取)額を含む

注 「電話で『お金』詐欺」の10分類の詳細は別に掲載しています。

熊本県警では、「特殊詐欺」「振り込み詐欺」の名称を「電話で『お金』詐欺」に変更しました。